令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

会議に付した事件は次のとおりである。

- 議案第47号 令和3年度月形町一般会計補正予算（第4号）
- 議案第48号 令和3年度月形町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第49号 令和3年度国民健康保険月形町立病院事業会計補正予算（第3号）
- 議案第50号 月形町中小企業等振興基本条例の制定について
- 議案第51号 月形町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 同意案第3号 月形町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 意見案第7号 燃油等の価格高騰対策、国の農業予算や運用変更に関する要望意見書の提出について

○ 議長 金子 廣司 ただ今の出席議員は8人です。定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

- 12月7日に引き続き会議を再開いたします。（午前10時00分開会）
- 直ちに本日の会議を開きます。（午前10時00分開議）
- 議事日程第2号はお手元に配付のとおりであります。

◎ 日程1番 会議録署名議員の指名

○ 議長 金子 廣司 日程1番 会議録署名議員の指名を行います。
会議録署名議員の指名は、会議規則第127条の規定により議長において

堀 広 一 議員
松 田 順 一 議員

の兩名を指名いたします。

◎ 日程2番 議案第47号 令和3年度月形町一般会計補正予算（第4号）

○ 議長 金子 廣司 日程2番 議案第47号 令和3年度月形町一般会計補正予算（第4号）を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

○ 議長 金子 廣司 副町長。

○ 副町長 堀 光一 議案書3ページをお開きいただきたいと思います。
ただ今、議題となりました議案第47号 令和3年度月形町一般会計補正予算（第4号）について、ご説明申し上げます。第1条ですが、補正予算第4号は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ539万7,000円増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ41億3,608万2,000円とするものであります。また、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は4ページから5ページの第1表 歳入歳出予算補正によるものであります。

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

それでは、24ページをお開きください。最初に、歳出についての説明でございます。2款 総務費 1項 総務管理費 3目 企画費34万8,000円増額でございます。内訳につきましては、地域拠点化整備事業に係る経費の補正でございますが、町から諮問をさせていただきました道の駅及び地域拠点施設整備の審議に係ります審議会開催の経費でございます。続きまして、4目 情報推進費21万8,000円増額、情報化推進事業につきましては、国が進めております安全なインターネット利用のための次期セキュリテイクラウドへの移行作業の委託料でございます。続きまして、8目 財産管理費1万8,000円の増額でございます。旧知来乙小学校管理経費でございますけれど、本年10月までNPO法人に貸し付けをしておりました旧知来乙小学校の浄化槽の11月以降の本年度分の保守点検業務委託料でございます。なお、旧知来乙小学校の今後の利用についてでございますが、公募を行ないまして、10月までの間に2件の応募がありました。11月中旬に選定委員会を開きまして、1件の貸し付けを内定をしているところでございます。この内定者の旧校舎の活用の概要でございますが、旧校舎をアーティスト、文化芸術家等のアトリエとそのギャラリーとして活用し、町民のアートと触れ合う機会を増やし、アーティストと地域の交流を図っていくことに活用したいということで、今のところ、そこに内定しております。この内定者の係わりとして、町民も数名いらっしゃいます。続きまして、26ページでございます。3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費2,034万9,000円増額でございます。内訳ですが、障害者自立支援等給付事業1,534万9,000円増額、生活介護や就労継続の支援給付におきまして、給付単価の設定に差異が出てきたこと、また、報酬単価が改定されたことなどによる予算補正でございます。国と道からの応分の負担があるものです。次に、新型コロナウイルス感染症対策経費500万円でございます。内容は、補助金として医療・福祉事業者経営支援金でございます。医療・福祉事業者におきまして、コロナ禍の影響でコロナ禍前の令和元年と比較して20%以上の減収となる事業所に対しまして、減収割合に応じて最大100万円を支援する補助金でございます。続きまして、2目 老人福祉費410万8,000円増額、後期高齢者医療経費でございます。令和2年度の北海道後期高齢者医療広域連合への負担金確定に伴う支払いの増額補正でございます。続きまして、2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費136万1,000円増額、内訳ですが、学童保育事業で令和2年度の子ども・子育て支援事業交付金の精算返納金29万4,000円でございます。児童手当給付事業、国が令和4年に予定している制度改正に対応するためのシステム改修費で、全額国費の事業49万5,000円、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業57万2,000円については、令和2年度に行いました全額国費の事業ですけれど、実績に応じて事務費を返納するものでございます。なお、給付金本体につきましては、令和2年度中に精査を終えております。続きまして、28ページ、4款 衛生費 1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費1,653万9,0

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

00円減額、病院事業会計繰出金、一般会計からの負担金でございますが、不採算地区病院に対する財政措置の拡充としまして、特別交付税の交付額が増額されたことにより、その増額分が2,153万8,000円、医師確保対策に要する経費分、これは減額をする方ですが、3,807万7,000円、差引き1,653万9,000円の繰出金の減額をするものでございます。続きまして、2目 予防費369万8,000円増額、1節から18節まで、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種推進事業でございます。これまでのワクチン接種に係る予算整理と、現段階では来年2月から予定しております3回目の接種に係る令和3年度分の予算補正でございます。続きまして、5目 保健センター費118万6,000円減額、内訳につきましては、保健センターの電話設備を更新するという事で、当初は保健福祉総合センター管理経費として予算計上しておりましたが、この電話設備の更新につきましては、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種推進事業で補助対象として執行したということで、保健福祉総合センター管理経費から全額を減額するものでございます。続きまして、30ページ、6款 農林水産業費 1項 農業費、2目 農業振興費2,104万4,000円減額でございます。説明欄、新規就農対策事業627万6,000円の減額でございます。令和3年度の新規就農実習生は、地域おこし協力隊として、新たに1組2人を加えた2組4人での活動を予定しておりましたが、本年度は新たな実習生を迎えることが現段階では困難となっております、それに係る経費を減額補正させていただくものでございます。次に、農業人材力強化総合支援事業補助金459万7,000円の減額でございます。新規就農者等を支援する補助金で、全額が国費事業でございましたが、対象農業者が予定より減ったことによる減額補正でございます。次に、農業振興施設整備事業1,187万円の減額、青果物集出荷貯蔵施設外構工事の入札執行による減でございます。続きまして、新型コロナウイルス感染症対策経費110万8,000円増額でございます。補助金でございますけれども、農業経営継続支援事業289万2,000円の減額でございます。省力化機械等の導入費用に対する農業経営体の補助でございましたが、対象事業が少なかったということでの減額でございます。同じく補助金でございますけれども、農業経営持続化支援金400万円増額でございます。コロナ禍の影響によって、コロナ禍前の令和元年度と比較して20%以上の減収となる農業経営体に対しまして、減収割合に応じて最大100万円を支援するものでございます。次に、担い手確保・経営強化支援事業補助金26万円の増額でございます。令和2年度に受けた補助金の返還分で、この事業に係る消費税等の仕入控除税額分を返還するもので、補助金を受けた農業経営体から町を経由して国へ返還するものでございます。続きまして、3目 畜産業費9,000円増額、酪農振興資金貸付基金繰出金でございます。本年度の新規貸付がこの基金からありました。それによって利息が増えるもので、それを予算増額するものでございます。続きまして、4目 農地費6万2,000円増額、月形地区基幹水利施設管理事業の補正でございます。続きまして、32ペー

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

ジ、7款 商工費 1項 商工費 1目 商工業振興費392万9,000円増額、説明欄、新型コロナウイルス感染症対策経費392万9,000円の増額でございます。通信運搬費につきましては21万7,000円の減額、緊急経済対策地域振興商品券発行業務につきましては1万円の減額、更に、緊急経済対策地域振興支援交付金123万4,000円の減額でございます。本年6月中旬に発行して9月末日までの使用期限としました地域振興商品券に係る経費で、実績として交付した商品券の97.1%が使用されたこととなります。説明欄にあります補助金ですけれども、月形町中小企業者等経営持続化支援金241万円の減額につきましては、本年4月から6月中のいずれかの月を平成31年度の同時期と比較して、20%以上減収している事業所に対して支援する事業として予算計上しておりましたが、実績として759万円の支援金となったということでの減額でございます。月形町営業制限協力・感染リスク低減支援金、月形町営業制限協力・感染リスク低減延長支援金については、本年5月並びに6月の緊急事態宣言下の飲食業への支援金の減額分でございます。月形町営業制限協力・感染リスク低減再延長支援金240万円につきましては、8月から9月に出された緊急事態宣言下での飲食業への支援金でございます。新たに補正させていただくものでございます。建設事業者経営持続化支援金600万円の増額、令和3年の売上が令和元年と比較して20%以上減収している建設業者に、最大100万円を支援するものでございまして、新たに予算計上させていただくものでございます。続きまして、2目 観光費26万2,000円増額、樺戸博物館管理経費、灯油価格の高騰による影響分の燃料費でございます。また、管理関係業務として、エレベータ機械室の漏水調査を予定しておりますので、予算不足分を補正させていただくものでございます。続きまして、3目 ふるさと公園費47万9,000円増額、内訳につきましては、ふるさと公園管理経費、燃料費、光熱水費、保険料については、つち工房の管理に係る経費でございます。ガラス温室、ビニール温室の管理に係るものでございます。修繕料につきましては、保養センターの一般修繕として計上させていただいております。つち工房の管理につきまして、経過等をご説明申し上げます。つち工房につきましては、本年6月から7月にかけて指定管理者を募集いたしました。その間には応募者がおりませんでした。その後、現在までも何件か問い合わせが続いておりますが、並行して町内の花き、そ菜等の生産組合等にもお話し申し上げて、活用の考えがないかどうかの打診をさせていただいております。また、新規就農実習用の施設としての活用やトマトジュースの原料用トマト栽培としての活用も検討中でございます。先月下旬になりますが、町外の農園経営者が現地視察に訪れまして、現在、その活用について検討いただいているところでございます。このような状況で、施設につきましては、まだ使用価値が残っておりますので、今冬の維持管理のための経費を今回補正させていただくものでございます。続きまして、34ページ、8款 土木費 4項 住宅費 1目 住宅管理費1,018万4,000円増額でございます。説

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

明欄ですが、町営住宅管理経費510万9,000円、内容は会計年度任用職員に係る経費及び修繕料でございます。本年12月末で町営住宅管理所管系の係員1名が退職する予定でございます。それに伴いまして、職員補助員として会計年度任用職員を採用したいと考えております。次に修繕料でございますが、主に退居後の室内の修繕経費として予算不足が見込まれる分を計上させていただきました。続きまして、定住化促進事業507万5,000円の増額でございますが、あんしん住宅補助金でございます。解体やリフォームの件数、金額が増えておりますので、その分を今回補正させていただくものでございます。続きまして、36ページ、10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育振興費85万9,000円減額、説明欄ですが、外国語指導助手活動事業に係る経費で、外国語指導助手の着任が当初の予定より少し遅れておりまして、来週の着任を予定しております。着任が遅れることによる報酬額の減額、外国語指導助手が居住する住宅の備品を更新する経費を計上させていただきます。

それでは、12ページをお開きください。歳入でございます。14款 国庫支出金 1項 国庫負担金 1目 民生費国庫負担金、補正額806万7,000円、障害者自立支援給付費負担金でございます。2項 国庫補助金 1目 総務費国庫補助金420万2,000円増額、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金でございます。今回の補正で新型コロナウイルス感染症対応の臨時交付金の総額は7,743万7,000円でございます。2目 民生費国庫補助金49万5,000円増額、子ども・子育て支援事業費補助金でございます。3目 衛生費国庫補助金381万2,000円増額でございます。疾病予防対策事業補助金36万円につきましては、新型コロナウイルス感染症のPCR検査費用に対する補助金でございます。また、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金として、345万2,000円でございます。続きまして、14ページ、15款 道支出金 1項 道負担金 1目 民生費道負担金383万7,000円増額、障害者自立支援給付費負担金でございます。2項 道補助金 4目 農林水産業費道補助金434万8,000円減額、歳出で説明させていただいたものに係る補助金の差し引きの減額でございます。続きまして、16ページ、16款 財産収入 1項 財産運用収入 2目 利子及び配当金、補正額9,000円、酪農振興資金貸付基金の預金利子でございます。18ページ、19款 繰越金 1項 繰越金 1目 繰越金、補正額1,756万2,000円、令和2年度からの繰越金7,945万5,000円のうち、今回、4,162万4,000円を予算化するものでございます。続きまして、20ページ、20款 諸収入 5項 雑入 5目 雑入26万1,000円増額、説明欄のとおりでございます。続きまして、22ページ、21款 町債 1項 町債 3目 衛生債1,660万円減額、地域安定医療確保対策事業につきましては、病院事業会計の繰出金の減額に係ります保健衛生債の減額、過疎ソフト事業債でございます。続きまして、

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

4目 農林水産業債1,190万円減額、青果物集出荷貯蔵施設整備事業に係る起債の減額でございます。

それでは、6ページをお開きいただきしたいと思います。補正予算第2条、地方債の補正でありまして、第2表のとおり、2つの事業の起債につきまして限度額を減額する変更であります。以上で説明を終わります。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

- 議長 金子 廣司 ただ今、説明が終わりましたので、質疑を行います。質疑ございませんか。
- 議長 金子 廣司 我妻 耕議員。
- 議員 我妻 耕 1点だけ、お伺いしたいのですが、25ページ、企画費の地域拠点化整備事業、地域拠点施設整備等審議会委員報酬ということで、町から諮問した審議会の開催費用とおっしゃられましたが、報酬と合わせて費用弁償は発生しないのでしょうか。当初予算には費用弁償もあったと思うのですが、どうでしょうか。
- 議長 金子 廣司 企画振興課長。
- 企画振興課長 五十嵐 克成 今回は報酬だけの補正予算となっております。拠点施設整備等の審議会委員ですけれど、今まで委員には学識経験者ということで町外の方がいらっしゃったのですけれど、本年6月が委員の任期替えの時期で、新型コロナウイルス感染症の感染状況もありましたので、町内の方のみに委嘱ということにさせていただきました。委員会の開催回数は増えますけれど、町外の方につきましては費用弁償が大きい額となっておりますので、当初予算の中で執行できるということで、今回につきましては、報酬だけの補正予算の計上となりました。
- 議長 金子 廣司 我妻 耕議員。
- 議員 我妻 耕 了解しました。
- 議長 金子 廣司 他に質疑ございませんか。

- 議長 金子 廣司 松田順一議員。
- 議員 松田 順一 25ページ、旧知来乙小学校管理経費ですけれど、先ほど、副町長から今後の活用について、応募された方がいらっしゃって、アーティストということで説明がありましたけれど、これは地元の方なのか、町外の方なのか。アーティストと言っても、例えば、絵画、書道、写真など、いろいろな意味合いがあると思うのですが、どのような内容なのか教えていただければと思います。
- 議長 金子 廣司 企画振興課長。
- 企画振興課長 五十嵐 克成 今回、応募いただいて、今は候補者という状態でございますけれど、代表者は札幌市で音楽をプロデュースされている方でございます。この方に加わりまして、町内の書家の女性やまちづくり等に積極的に参加されている方も町内の方でいらっしゃいまして、その方たちで今後運営をしたいということです。先ほど、副町長からアトリエやギャラリーとい

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

うことで説明がありましたが、書家の方はそのような形になると思いますけれど、他の方については、現在のところ、音楽や文化活動などの芸術活動者を広く招へいしたいと考えていらっしゃるようです。

- 議長 金子 廣司 松田順一議員。
- 議員 松田 順一 分かりました。
- 議長 金子 廣司 他に質疑ございませんか。（「質疑なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 質疑なしと認め、以上で質疑を終わります。
次に討論を行います。討論ございませんか。（「討論なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 討論なしと認め、以上で討論を終わります。
お諮りいたします。議案第47号は、原案のとおり可決することにし
たいと思います。これにご異議ございませんか。（「異議なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 異議なしと認め、本案は、原案のとおり可決すること
に決定いたしました。

- 議長 金子 廣司 説明員交代のため、暫時休憩いたします。
(午前10時31分休憩)
- 議長 金子 廣司 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。
(午前10時32分再開)

◎ 日程3番 議案第48号 令和3年度月形町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

- 議長 金子 廣司 日程3番 議案第48号 令和3年度月形町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）を議題といたします。
提出者の説明を求めます。
- 議長 金子 廣司 副町長。
- 副町長 堀 光一 議案書41ページでございます。ただ今、議題となりました議案第48号 令和3年度月形町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について、ご説明申し上げます。第1条ですが、補正予算第2号は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ471万2,000円増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4億6,960万3,000円とするものであります。また、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は42ページから43ページの第1表 歳入歳出予算補正によるものであります。
今回の補正は、過年度返納金に係る予算編成であります。52ページをお開きください。歳出です。8款 諸支出金 1項 諸費 2目 過年度返納金471万2,000円増額、これにつきましては、令和2年度に交付されました国庫補助金の精算返納金、保険給付費等交付金の過不足に係る返納金でございます。このうち、379万6,000円については、国からの新型コロナウイルス感染症対応分の災害等臨時特例補助金で、これを返納する額が379万6,000円となります。この補助金ですけれど、このコロナ禍が原

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

因で年収の3割以上の減収が見込まれる被保険者の減免となった保険料分を補助してもらえるとというもので、本町では25件400万円程を見込んで補助申請しておりましたが、実績では、1件25万円に留まったもので、その返納金でございます。

続きまして、50ページをお開きください。歳入です。7款 繰越金 1項 繰越金 1目 繰越金、補正額471万2,000円、先ほどの返納金の財源でございますけれど、今回の補正で令和2年度からの繰越金1,069万8,000円のうち、471万3,000円が予算化となるものでございます。

以上で説明を終わります。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

- 議長 金子 廣司 ただ今説明が終わりましたので、質疑を行います。
質疑ございませんか（「質疑なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 質疑なしと認め、以上で質疑を終わります。
次に討論を行います。討論ございませんか。（「討論なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 討論なしと認め、以上で討論を終わります。
お諮りいたします。議案第48号は、原案のとおり可決することにして
と思います。これにご異議ございませんか。（「異議なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 異議なしと認め、本案は、原案のとおり可決すること
に決定いたしました。

- 議長 金子 廣司 説明員交代のため、暫時休憩いたします。
(午前10時35分休憩)
- 議長 金子 廣司 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。
(午前10時36分再開)

◎ 日程4番 議案第49号 令和3年度国民健康保険月形町立病院事業会計補正予算（第3号）

- 議長 金子 廣司 日程4番 議案第49号 令和3年度国民健康保険月形町立病院事業会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。
提出者の説明を求めます。
- 議長 金子 廣司 副町長。
- 副町長 堀 光一 議案書55ページをお開きいただきたいと思います。
ただ今、議案となりました議案第49号 令和3年度国民健康保険月形町立病院事業会計補正予算（第3号）について、ご説明申し上げます。第1条 令和3年度国民健康保険月形町立病院事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。第2条 収益的収入及び支出の予定額の補正であります。収入の部では、1款 病院事業収益 1項 医業収益3,835万1,000円増額、2項 医業外収益1,430万1,000円減額し、病院事業収益の総額を6億4,619万2,000円とするものであります。
支出の部では、1款 病院事業費用 1項 医業費用2,367万9,000円増額、2項 医業外費用37万1,000円増額し、病院事業費用の総額を

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

病院事業収益総額と同額の6億4,619万2,000円とするものであります。

64ページをお開きください。事項別での説明で、収益的収入及び支出の支出でございます。1款 病院事業費用 1項 医業費用 1目 給与費130万4,000円増額、内訳につきましては、1節から4節まで、1節 給料及び2節 手当につきましては、事務職員のうち、管理職手当や住居手当の支給対象者が増えたための増額でございます。3節 報酬及び4節 法定福利費につきましては、会計年度任用職員に係る必要予算の増額でございます。2目 材料費1,007万6,000円の増額、薬品費と診療材料費の増額補正でございます。入院患者の増加などによって、この経費が増えており、予算不足が見込まれる分について補正をさせていただくものでございます。3目 経費1,229万9,000円増額、4節から19節まで、9節 手数料では、看護師人材派遣手数料を増額させていただきたいと思っております。本年12月に看護師1名が退職をする予定であり、必要となる場合に備えての手数料の増額でございます。11節 委託料でございますが、産業廃棄物処理業務につきましては、産業廃棄物の排出量が増えているための増額でございます。また、診察における各種の検査業務が増えており、検査業務の委託料を増額するものでございます。14節 修繕料につきましては、医療器械等の修繕料でございますが、当初200万円を計上しておりましたが、それが不足する見込みから増額をさせていただくものでございます。続いて、66ページでございます。2項 医業外費用 2目 患者外給食費37万1,000円増額、付添人、職員の患者外の給食費の増額でございますが、数量が増加することに伴っての増額でございます。

次に、62ページをお開きいただきたいと思っております。収益的収入及び支出の収入です。1款 病院事業収益 1項 医業収益 1目 入院収益3,835万1,000円増額、入院患者が増加しており、入院収益につきましては、増益を見込んでおります。今回3,835万1,000円の増額でございますが、補正予算の財源として必要な額に留めての増額でございます。2項 医業外収益 1目 他会計負担金1,653万9,000円減額、説明欄ですが、不採算地区病院の運営に要する経費、一般会計の補正、繰出金の部分で説明しましたが、不採算地区の公立病院に対する財政措置が拡充され、特別交付税が増額になることで、この経費の増額でございます。医師確保対策に要する経費、医師の勤務環境整備につきましては、3,790万1,000円減額させていただくものでございます。2目 患者外給食収益20万6,000円、説明欄のとおりでございます。5目 補助金203万2,000円につきましては、1節 国庫補助金、昨年も同様の補助金がありましたが、国からの定額補助金で新型コロナウイルス感染症感染拡大防止継続支援事業補助金10万円でございます。2節 道補助金につきましては、感染症医療提供体制整備事業補助金43万2,000円、コロナ禍における医療提供として道からの補助金でございます。また、医療勤務環境改善支援事業補助金150万円、

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

昨年と今年の2年間交付される定額補助金で、医師の環境改善に係る業務に充てるものでございます。

それでは、55ページに戻っていただきたいと思います。第3条 議会の議決を経なければ流用することのできない経費につきましては、収益的支出の給与費の補正額130万4,000円増額し、3億7,495万3,000円に改めるものであります。第4条 たな卸資産購入限度額ですが、収益的支出の材料費の補正額1,007万6,000円増額し、8,164万7,000円に改めるものであります。以上で説明を終わります。よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

- 議長 金子 廣司 ただ今、説明が終わりましたので、質疑を行います。質疑ございませんか。
- 議長 金子 廣司 東出善幸議員。
- 議員 東出 善幸 歳出ですが、先ほど、入院患者が増えているということで、薬品費が伸びているということですが、薬品費780万円の内容は、点滴、注射なのか、内服なのか。
それと、67ページ、1節 患者外給食費37万1,000円の説明欄に付添人と書かれていますが、もう少し詳しく教えていただけないでしょうか。
- 議長 金子 廣司 病院事務長。
- 病院事務長 吉永 裕也 薬品費につきましては、入院患者の内服はあまり多くありませんけれど、点滴に薬剤を混入させているのがほとんどになります。
患者外給食費についてですが、職員の給食が増えており、4月から業者が変更になったことが関係あるのか分かりませんが、食数が増えているので、増額ということでご理解いただきたいと思います。
- 議長 金子 廣司 東出善幸議員。
- 議員 東出 善幸 私が間違っているかもしれませんが、付添人というのは現実的にいるということで、夜間についても付き添いをしている人たちでしょうか。
- 議長 金子 廣司 病院事務長。
- 病院事務長 吉永 裕也 今、付添人はほとんどいません。重病の方で看取りに近い状態の場合は、泊まったりすることはあります。家族で付き添われる方が何名かいらっしゃいますけれど、亡くなる直前の何日間ですので、ほとんど付添人はおりません。
- 議長 金子 廣司 東出善幸議員。
- 議員 東出 善幸 付添人が付くことは、病院の形態から医療法的に認められているということで、良いのでしょうか。
- 議長 金子 廣司 東出議員が聞いているのは、このコロナ禍の中で、付添人が認められているのかということですか。
- 議長 金子 廣司 東出善幸議員。

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

- 議員 東出 善幸 もう少し申し上げますと、先ほど、私が間違っているかもしれないと言ったのですけれど、確か、私が病院で働いていた時、付添制度は廃止になったと思っていたので、これは有料の付添人もそうですし、家族も付けない状況で、病院で看護補助制度を創設したという経緯があった気がしたのです。それで、付添制度は問題がないのか確認したかったのです。
- 議長 金子 廣司 病院事務長。
- 病院事務長 吉永 裕也 本来的には、今おっしゃられたとおり付添人を付けることはありませんが、先ほども申し上げたとおり、家族が看取りで付き添うケースはあります。付添人として、病院が依頼することはありません。看護補助者がいますので、そちらで対応するようになっていきますけれど、家族がどうしても付き添いたいということであれば、それは食事なども提供するということでの付添人となっています。
- 議長 金子 廣司 東出善幸議員。
- 議員 東出 善幸 了解しました。
- 議長 金子 廣司 他に質疑ございませんか。（「質疑なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 質疑なしと認め、以上で質疑を終わります。
次に討論を行います。討論ございませんか。（「討論なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 討論なしと認め、以上で討論を終わります。
お諮りいたします。議案第49号は、原案のとおり可決することにししたいと思います。これにご異議ございませんか。（「異議なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 異議なしと認め、本案は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

- 議長 金子 廣司 説明員交代のため、暫時休憩いたします。
(午前10時50分休憩)
- 議長 金子 廣司 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。
(午前10時51分再開)

- ◎ 日程5番 議案第50号 月形町中小企業等振興基本条例の制定について
- 議長 金子 廣司 日程5番 議案第50号 月形町中小企業等振興基本条例の制定についてを議題といたします。
提出者の説明を求めます。
- 議長 金子 廣司 副町長。
- 副町長 堀 光一 議案書は73ページをお開きいただきたいと思えます。ただ今、議題となりました議案第50号 月形町中小企業等振興基本条例の制定について、ご説明申し上げます。本件につきましては、本年9月に全員協議会におきまして、この条例制定に係る経緯、条例案について、内容説明をさせていただいておりますが、その後、意見の公募または商工会、農業協同組合等に意見を求めて参りましたが、この間、特段の意見はございま

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

せんでした。このようなことから、本議会に議案として提出させていただいたものでございます。

それでは、改めて条例の要点等について説明をさせていただきます。第1条 目的であります。この条例は、町内に事業所を有する中小企業及び小規模企業が、町における経済の発展に果たす役割の重要性に鑑み、その振興に関し基本理念を定め、町の責務並びに中小企業者等及び商工会の役割等を明らかにするとともに、中小企業等の振興に関する施策を総合的に推進することにより、中小企業等の持続的な成長及び発展を図り、もって地域経済の活性化及び町民生活の向上に資することを目的とするものであります。続きまして、第3条では、基本理念として、中小企業等の振興は、中小企業者等の自らの創意工夫及び自主的な努力を尊重しつつ、中小企業等の成長及び持続的な発展が図られることを旨として推進することを規定しております。第4条では、町の責務として、町は中小企業等の振興に関する施策を総合的に策定し実施をすること、また、中小企業等が豊かな地域社会の形成に貢献していることについて、町民等の理解が深まるよう努めなければならないこと、更に、工事の発注並びに物品及び役務の調達に当たっては、中小企業者等の受注機会の確保に努めなければならないことを規定しております。第5条ですが、中小企業者等の役割として、中小企業者等は自らの経営基盤の強化、経営革新等に努めること、また、商工会への加入に努めること、更に、安心して暮らしやすい地域社会の実現に貢献するよう努めることを規定しております。第6条では、商工会の役割として、商工会は中小企業等の経営の向上及び改善に積極的に取り組むとともに、町が行う中小企業等の振興に関する施策の実施について協力をすることを規定しております。第7条ですが、基本的施策として、町は中小企業等の経営の向上及び改善を図るため、第1号から第9号までの施策を講ずるよう努めることを規定しております。第8条ですが、町民等の理解及び協力として、町民等は中小企業等の健全な発展に協力するよう努めること、また、町内において生産、製造又は加工される製品及び町内で提供される商業サービスの利用に努めることを規定しております。第10条では、協議の場の設置として、町はこの条例の目的の達成、基本的施策の実施等について協議するため、必要に応じて協議の場を設置することを規定しております。第11条ですが、財政措置として、町が中小企業等の振興に関する施策を実施するため、必要な財政措置を講ずることを規定しております。最後に附則ですが、条例の施行期日は、周知期間を置いて令和4年4月1日とすることを規定しております。なお、先日、12月2日ですが、北海道商工会連合会会長及び月形商工会会長から、町長に本条例を制定されるよう要望書が提出されておりますことを申し添えさせていただきます。以上で説明を終わります。ご審議の程、よろしくお願いたします。

- 議長 金子 廣司 ただ今説明が終わりましたので、質疑を行います。
質疑ございませんか。
- 議長 金子 廣司 我妻 耕議員。

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

○ 議員 我妻 耕 2点ばかりお伺いしたいのですが、9月の全員協議会で案を示していただきまして、その後、担当に問い合わせた部分がありまして、その返事を明確にいただいた記憶がないので、確認したいのですが、中小企業等振興基本条例につきまして、私の一般質問時に参考にした資料ですと、かなりの自治体で前文を載せているので、月形町では前文を載せないのかと、9月の全員協議会后に担当へ問い合わせたのです。前文と言っても何か分からないと思いますので、例として、中標津の中小企業振興基本条例の前文を読ませていただきます。「本町は、明治44年武佐岳を仰ぎ見る俵橋地区への13戸の入植に始まり、昭和に入り畑作農業から酪農を主体とする農業に転換され、現在、酪農業は基幹産業となっています。商工業においては、大正3年にタワラマップ川のほとりに駅通所と日用品店が開店したのが市街地形成の始まりで、その後、幾多の苦境を乗り越えてきた先人の絶え間ない努力により、今日地域中核都市として発展してきました。その役割を担ってきたのが中小企業者です。しかしながら、近年中小企業を取り巻く経済環境は、世界経済のグローバル化の波や経済構造の変化、さらには大手企業の進出によって、地元中小企業者は極めて厳しい経営環境にあります。これまで町の経済全般にわたって重要な役割を果たし、雇用や所得の確保を担い消費生活の安定・安全などを地域住民へ提供し、町民生活の向上に寄与してきた中小企業は、経営の根幹が揺らいでおり、町の経済基盤をも揺るがしかねない現状になりつつあります。本町の中小企業振興は、雇用の確保や町の活力と成長発展にかかせない重要な課題として位置づけ、未来の中標津町が希望にあふれ、町民がいきいきと暮らせるまちづくりを実現するために、町、企業、町民等が理解と共感をもって協働のもとに中小企業の振興に取り組むことが重要です。このことから町、企業、町民等の役割を明確化し、中小企業をより元気にすることで、本町経済の発展と町民生活の向上に資するためこの条例を制定します。」とありまして、その次から、目的、第1条と続いています。この前文が、偏って取り出したつもりはないのですが、前文のある自治体ばかりだったので、月形町は作らないのかと問い合わせたのですが、これについて、どうでしょうか。

○ 議長 金子 廣司 企画振興課長。

○ 企画振興課長 五十嵐 克成 今、言われたとおり我妻議員から、他の自治体の基本条例をお持ちいただき、ご説明をいただいたところです。前文を置いている自治体や置いていない自治体もあるかと思いますが、基本的には第1条の目的で十分に足りるのではないかというのが、一番のことです。他自治体の条例を見させていただきますと、地域が中小企業で支えられている自治体や特産品を加工する中小企業が中核を成している自治体は、前文という形で規定しているのが多かったように見受けられます。そのようなこともあり、必要性がないということではございませんけれど、そのような位置付けからすると、第1条の目的で、その点については達せられるのではないかという考えによるものでございます。

○ 議長 金子 廣司 我妻 耕議員。

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

○ 議員 我妻 耕 前文がある自治体は、町の思いを載せた前文を掲げていて、条例にその部分を付加しているもので、かなりの町の意気込みを感じられたものですから、月形町は作らないのかなと思って質問させていただきました。分かりました。

もう1点、お伺いします。今回、議案書でいただいて、改めて気が付いたことですが、これも他町村の中小企業振興基本条例を見ますと、児童・生徒の勤労観等の醸成という項目があります。例えば、別海町では「（児童・生徒の勤労観等の醸成）第7条 町は、学校教育における勤労観及び職業観の醸成が中小企業者等に必要の人材の確保及び育成に資することに鑑み、児童・生徒に対する職業に関する体験の機会の提供その他の必要な施策を講ずるものとする。」という項目があります。月形町も月形高校があって、インターンシップなども実施している中、他の自治体でも実際に町は取り組んでいるけれど、基本条例の中にその項目を入れたということも書かれていて、何か理由があって外したのか、どうなのかということをお聞かせ願いたいと思います。

○ 議長 金子 廣司 企画振興課長。

○ 企画振興課長 五十嵐 克成 今、私も別海町の条例を持っておりますけれど、商工会や町内関係部署との議論の中で、児童・生徒の勤労観等の醸成という項目を、この規定に盛り込むということに限定した打ち合わせをしておりますけれど、この部分がこの条例の重要な位置を占めるという認識はございませんでした。

○ 議長 金子 廣司 我妻 耕議員。

○ 議員 我妻 耕 分かりました。これは、他の町では、町の責務として、この項目に入っていることもありますので、とりあえずお知らせしておきます。最後に、見える形にさせていただいて、感謝申し上げます。以上です。

○ 議長 金子 廣司 他に質疑ございませんか。

○ 議長 金子 廣司 東出善幸議員。

○ 議員 東出 善幸 74ページ、第4条第3項に「中小企業者等の受注機会の確保に努めなければならない。」、75ページ、第11条に「中小企業等の振興に関する施策を実施するため、必要な財政措置を講ずるものとする。」と記載されていますけれど、もう少し具体的に教えていただけないでしょうか。

○ 議長 金子 廣司 企画振興課長。

○ 企画振興課長 五十嵐 克成 第4条 町の責務、第3項についてですけれど、これについては難しいところがあるのですが、地方自治法施行令、月形町財務規則で、例えば、種別や金額により随意契約とする場合は限定されているなどの制限がございますので、その中で行わなければなりません。現在、行っている取り組みとしては、平成7年から月形町競争入札参加指名関係事務処理要綱の中で、工事や修繕の予定価格や格付け等級によって、指名業者を金額や等級によって減少することができるように作らせていただいて、その中で町内業者の受注機会が増えるような取り組みをさせていただいております。

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

また、本年度の途中からでございますけれど、入札に伴う指名委員会等で、指名業者の緩和という形で、財産の買入れや物品の購入、借入れ、委託業務については、100万円未満になりますけれど、通常は5者以上の形ですが、3者以上で入札するようにできるということで、緩和させていただいているところです。今後、どのような受注機会の在り方があるのか、検討していきたいと思っております。

第7条の関係でございますけれど、商工振興の補助金ということで、商工会の事務職員の人件費の補助が中心です。実施事業に対しての補助が（1）であると思っておりますけれど、現在、行われておりますが、借入れした場合の利子補給制度がございます。今年と昨年につきましては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金も使いまして、補助率を拡大させていただいておりますが、コロナ禍が続けば元に戻ると思っておりますけれど、これにつきましても、従前は毎年度、それに係わる要綱を制定していたところですが、本年度から恒常的な要綱として制定、改定させていただいておりますので、商工業の皆さんからは、非常に安定した経営ができるということで喜ばれております。このようなものが当たるかと思えます。

- 議長 金子 廣司 東出善幸議員。
- 議員 東出 善幸 この条例が、商工業者にメリットのあるものなのかということが、分からない部分があるのですけれど、例えば、町内業者と町外業者が同額で見積りを出してきた場合、この条例によって町内業者に発注するというのを考えても良いのでしょうか。
- 議長 金子 廣司 副町長。
- 副町長 堀 光一 中小企業等振興基本条例につきましては、具体的にどのようなことが中小企業の振興に繋がることになるのかということについては、この条例の基本的な理念に基づいて、いろいろな施策を考えなければならない、努めなければならないとなっておりますので、それに基づいて、関係するところの協議の場もありますし、それについて具体的に考えていくことになると思えます。この中小企業等振興基本条例につきましては、我妻議員の前文ということもありましたけれど、いわゆる思いとして、どのように中小企業を振興していくのかという理念的なものが大きい条例でありますので、それに基づいて施策等を行っていく、中小企業の振興に係る事業や事務等を行っていくことを、今までもやっておりますけれど、更に考えて拡充していくということで、ご理解いただきたいと思えます。
- 議長 金子 廣司 東出善幸議員。
- 議員 東出 善幸 分かりました。
- 議長 金子 廣司 他に質疑ございませんか。（「質疑なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 質疑なしと認め、以上で質疑を終わります。
次に討論を行います。討論ございませんか。（「討論なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 討論なしと認め、以上で討論を終わります。

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

お諮りいたします。議案第50号は、原案のとおり可決することにし
たいと思います。これにご異議ございませんか。（「異議なし」の声あり）

- 議長 金子 廣司 異議なしと認め、本案は、原案のとおり可決すること
に決定いたしました。

- 議長 金子 廣司 説明員交代のため、暫時休憩いたします。
(午前11時12分休憩)

- 議長 金子 廣司 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。
(午前11時13分再開)

◎ 日程6番 議案第51号 月形町特定教育・保育施設及び特定地域型保育
事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の
一部を改正する条例の制定について

- 議長 金子 廣司 日程6番 議案第51号 月形町特定教育・保育施設
及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に關
する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定についてを議題といたしま
す。

提出者の説明を求めます。

- 議長 金子 廣司 副町長。
- 副町長 堀 光一 議案書は77ページをお開きいただきたいと思いま
す。ただ今、議題となりました議案第51号 月形町特定教育・保育施設及
び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に關
する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について、ご説明申し上げま
す。本条例であります。内閣府令の改正に基づく条例改正案を本年第3回
町議会定例会に提出させていただき、議決されておりますが、その後、条例
改正の元としました内閣府令の改正内容に、適用条項等の誤りがあったとい
うことが、官報で発表されました。このため、内閣府令の正規の改正内容に
基づいて、再度条例改正を行うものであります。改正条項は、電磁的記録等
について規定しております第62条第6項についてであります。本町内
におきましては、今回の条例改正による影響については、ございません。簡単
ですが、以上で説明を終わります。ご審議の程、よろしく願います。
- 議長 金子 廣司 ただ今説明が終わりましたので、質疑を行います。
質疑ございませんか。（「質疑なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 質疑なしと認め、以上で質疑を終わります。
次に討論を行います。討論ございませんか。（「討論なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 討論なしと認め、以上で討論を終わります。
お諮りいたします。議案第51号は、原案のとおり可決することにし
たいと思います。これにご異議ございませんか。（「異議なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 異議なしと認め、本案は、原案のとおり可決すること
に決定いたしました。

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

- 議長 金子 廣司 説明員交代のため、暫時休憩いたします。
(午前11時15分休憩)
- 議長 金子 廣司 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。
(午前11時16分再開)

- ◎ 日程7番 同意案第3号 月形町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 議長 金子 廣司 日程7番 同意案第3号 月形町固定資産評価審査委員会委員の選任についてを議題といたします。
提出者の説明を求めます。
- 議長 金子 廣司 町長。
- 町長 上坂 隆一 議案書79ページをお開きください。ただ今、議題となりました同意案第3号 月形町固定資産評価審査委員会委員の選任について、ご説明申し上げます。月形町固定資産評価審査委員会委員の門脇芳夫氏は、令和4年1月22日をもって任期満了となりますが、固定資産評価審査委員会委員に適任と考えており、再任いたしたく、地方税法（昭和25年法律第226号）第423条第3項の規定により、本議会の同意をお願いするものであります。なお、任期につきましては、令和4年1月23日から令和7年1月22日までの3年間であります。以上で説明を終わります。ご同意いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。
- 議長 金子 廣司 ただ今、説明が終わりましたので、質疑を行います。
質疑ございませんか。（「質疑なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 質疑なしと認め、以上で質疑を終わります。
次に討論を行います。討論ございませんか。（「討論なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 討論なしと認め、以上で討論を終わります。
お諮りいたします。同意案第3号は、原案のとおり同意することにしたと思います。これにご異議ございませんか。（「異議なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 異議なしと認め、本案は、原案のとおり同意することに決定いたしました。

- 議長 金子 廣司 暫時休憩いたします。（午前11時17分休憩）
- 議長 金子 廣司 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。
(午前11時18分再開)

- ◎ 日程8番 意見案第7号 燃油等の価格高騰対策、国の農業予算や運用変更に関する要望意見書の提出について
- 議長 金子 廣司 日程8番 意見案第7号 燃油等の価格高騰対策、国の農業予算や運用変更に関する要望意見書の提出についてを議題といたします。

令和3年第4回定例会 2日目（12月8日）

提出者の説明を求めます。

- 議長 金子 廣司 大釜 登議員。
- 議員 大釜 登 意見案第7号をご覧願います。意見案第7号 燃油等の価格高騰対策、国の農業予算や運用変更に関する要望意見書の提出についてでございます。

地方自治法第99条の規定に基づき、要望意見書を月形町議会会議規則第14条の規定により提出するものです。令和3年12月7日の提出です。この意見案の賛成者として、月形町議会議員 楠 順一議員、同じく 我妻 耕議員の両名の賛同を得ておりますことを申し添えます。

提案理由の説明をいたします。新型コロナウイルス感染症の拡大により世界的に停滞していた経済活動が回復期に入ったことから、燃料をはじめ各種生産資材や農業用施設は昨年より価格上昇を続け、一方では新規就農を支援する事業については、来年度から大幅に変更となり、これまで全額国費負担で支援が行われてきましたが、地方負担が伴う事業内容となっています。また、来年度の水田活用直接支払交付金において、長期間水張りされていない水田を戦略作物助成の交付対象から除外するとの内容が示されました。このため、食料の安定供給と農業の持続的発展を図るため、燃油等の価格高騰対策、水田活用直接支払交付金などについて、万全な政策を講ずるよう要望するものです。以上、地方自治法第99条の規定により提出するものであります。各議員のご賛同を賜りますことを心からお願い申し上げ、意見案第7号の提案理由の説明とさせていただきます。よろしくご審議をお願いいたします。

- 議長 金子 廣司 ただ今、説明が終わりましたので、質疑を行います。質疑ございませんか。（「質疑なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 質疑なしと認め、以上で質疑を終わります。次に討論を行います。討論ございませんか。（「討論なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 討論なしと認め、以上で討論を終わります。お諮りいたします。意見案第7号は、原案のとおり提出することにしたいと思っております。これにご異議ございませんか。（「異議なし」の声あり）
- 議長 金子 廣司 異議なしと認め、意見案第7号は、原案のとおり提出することに決定いたしました。

- 議長 金子 廣司 以上で、本定例会に付議されました議案の審議は、全て終了いたしました。会議を閉じます。これをもって、令和3年第4回月形町議会定例会を閉会いたします。

（午前11時22分閉会）